

1045
公益活動報告書《新規登録団体》

(宛先) 岡 崎 市 長

令和 5年 7月 4日

団体名 KORIN

代表者 山本 有希子

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか。

※登録申請前1年間に会員以外の方が参加した活動を実施していないと、市民活動団体登録はできません。

活動日 又は期間	場 所	従事者	参加人数		活 動 内 容	効 果	分類 ※
			会員以外	会員			
2022. 8. 21	龍海院	30 人	87 人	0 人	ダウン症児家族の為の夏祭り(学生ボランティア)	ダウン症児の子育ても楽しく過ごせることを体感し、不安を取り除くことができたり、仲間と情報共有ができた	①
2022. 10. 23	龍海院	20 人	70 人	0 人	ダウン症児家族の為のハロウィンパーティー(学生ボランティア)	きょうだい児の子どもたちも楽しい時間を過ごせたことで、きょうだい児支援ができた	①
2023. 1. 9	十王公園	2 人	50 人	0 人	「こどものわ」にてダウン症啓蒙ブースを出展。こどもたちにダウン症とは？を伝えたり体験してもらった。	健常児の小学生・親にダウン症について正しく理解してもらえた	③
2023. 1. 19	龍海院	2 人	18 人	0 人	ダウン症児親子のおしゃべり広場。歌、読み聞かせ、赤ちゃん体操	生後間もないダウン症児の母親たちが仲間を見つけ、情報交換できた	①
2023. 2. 12	龍海院	3 人	65 人	0 人	ダウン症児親子のおしゃべり広場。パパ会(パパ同士でおしゃべり。きょうだい児工作)	ダウン症児の父親が集まり、仲間作り情報交換ができた	①
2023. 2. 15	岡崎市立看護専門学校	10 人	40 人	0 人	ダウン症児親子が学校に伺い、子どもたちとのふれあい、母親の話を聞いたり、感覚体験を学生に	看護学生達に実際にダウン症児と触れ合うことで、正しく理解をしても	③

		《本団会員登録済》	善吉	してもら	益公	らえた。	
--	--	-----------	----	------	----	------	--

※分類 ①人を助ける活動 ②活動の担い手を育てる活動 ③人々を啓発し、団体の目的を広める活動

※活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い 5 ④ 3 2 1 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

おしゃべり会はダウン症児家族限定ではあるが、居住地、年齢関係なく、気軽に参加でき、仲間がいることに安心し、様々な情報共有ができ、イベントに参加することで障がい児の子育てへの不安や恐怖の解消につながる。また学生ボランティアや学校訪問では、直接子どもたちと接してもらうことで、若い世代にダウン症という障がいを正しく理解してもらう機会が多くあった。

1	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
2	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
3	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
4	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
5	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
6	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
7	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
8	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
9	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
10	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
11	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
12	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
13	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
14	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
15	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
16	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
17	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
18	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
19	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	
20	おしゃべり会	おしゃべり会	5	4	3	2	1	